

説明的文章

チエック

氏名

年

組

番

ID:

5問

答え

問1 三種類の文字

問2 A エ B ア

問3 くずして

問4 一部分

解説

問1 「これは、日本語の大きな特ちょうの一つです」とあるので、「これ」が指していることを読み取る。「これ」は、前の「日本語で文章を書くときには、漢字、ひらがな、カタカナという三種類の文字を組み合わせて使います。」を指している。この一文から、「三種類の文字」があてはまる。

問2 A 後の「英語では……」の部分は、前にある「日本語以外の言語」の具体例である。あとから具体例を挙げているので、エの「例えば」を使う。

B 前で述べた「英語」の話に付け加えて、あとで「中国語」の話が続いている。前の内容に、あとの内容を付け加えているので、アの「また」を使う。

問3 すぐあとに、「漢字をくずして書く草書体という字体を、さらにくずしてできたのが、ひらがなです」とある。この文から、「くずして」があてはまる。

問4 すぐあとに、「カタカナは、漢字の一部分だけを取り出して作られたものです」とある。この文から、「一部分」があてはまる。

説明的文章

チェックプラス

氏名

年

組

番

ID

5問

答え

問1 三億年

問2 ウ

問3 特別な仕組み

問4 ・(例) すすべした油におおわれている

・(例) だん力性がある

解説

問1 少し前に、「ゴキブリは三億年以上も昔から、今とほとんど変わらないすがたで、生き続けてきました。」という一文がある。この文から、「三億年」があてはまる。

「化石」は、大昔の生き物の骨などが石になって残ったものである。その化石と同じくらい昔から、ほぼ変わらないすがたで現代まで生き残ってきた生き物を、「生きた化石」とよぶのである。

問2 このあと、「第一に……」「第二に……」「第三に……」と、ゴキブリがにんじやに似ているところの説明がある。したがって、ウの「三つ」が正解になる。

問3 すぐあとに、「これは、ゴキブリの足に特別な仕組みがあるから可能なです」という一文がある。この文を、問題とよく見くらべて、あてはまることばをさがすと、「特別な仕組み」があてはまる。

問4 すぐあとに、「こんなことができるのは、体がすすべした油におおわれている、しかもだん力性があるからです。」という一文がある。これを、二つに分けて答える。「体が」のあとに続くのは、「すすべした油におおわれている」の部分である。これを、「……という特ちょう。」につながるように書きかえると、「すすべした油におおわれている」となる。「油におおわれている」だけでも正解になる。

「体に」のあとに続くのは、「だん力性があるから」の部分である。こちらも、「……という特ちょう。」につながるように、「だん力性がある」といった形で答える。「だん力がある」でも正解になる。

説明的文章

アドバンス

氏名

年

組

番

ID:

7問

答え

問1 象形文字

問2 ア

問3 かけない・記号

問4 (例) いくつかの漢字の意味を組み合わせて、新しい意味を表した漢字のグループ。

問5 B 読み C 意味

解説

問1 「これ」は、「こそあどことば」の一つで、ふつう前のことばを指す。ここでは、すぐ前にある「『象形文字』という種類の漢字」を指しており、この部分から「象形文字」があてはまる。

問2 前では「絵からできた漢字のグループ」である「象形文字」について説明されている。あとでは「絵にはかけないもの」を表す「指事文字」についての説明がある。「絵にかける」と、「絵にかけない」は、反対である。前後の内容が反対なので、アの「しかし」があてはまる。

問3 「こうしたものを、点や線を使った記号にして表した漢字のグループ」が、「指事文字」だと説明されている。「こうしたもの」とは、その前にある「絵にはかけないもの」のことである。したがって、「指事文字」とは、「絵にはかけないもの」を、点や線を使った「記号」にして表した漢字のグループだとわかる。

問4 「これが『会意文字』だ」の、「これ」は、すぐ前の「いくつかの漢字の意味を組み合わせて、新しい意味を表した漢字のグループ」を指している。「漢字の意味を組み合わせることで、新しい意味を表すようになった漢字のグループ」のように、少し書きかえても正解。ただし、問題に「どんな漢字のグループですか」とあるので、「……漢字のグループ。」という終わり方で答える。

問5 「形声文字」とは、「読みを表す漢字と、意味を表す漢字を組み合わせて作った漢字」のグループである。したがって、「問」という漢字のもとになった「門」と「口」は、それぞれが「読み」か「意味」のどちらかを表すことになる。「門」という漢字は、「問」と同じように「モン」と読む。このことから、「門」が「読み」を表し、「口」が「意味」を表す。したがって、Bには「読み」、Cには「意味」があてはまる。